

御影北だより

令和3年度 4月号

神戸市立御影北小学校

<http://www2.kobe-c.ed.jp/mkk-es>

新たな御影北小学校のスタート

令和3年度がスタートしました。昨年度は、新型コロナウイルスへの対応のため、通常ではない学校運営となりましたが、今年度は、昨年度の取組をもとに、これまでの日常へと徐々に戻すと共に、新たな生活様式にも対応した学校の在り方を考え、進めてまいります。昨年度末に、4年間にも及んだ校舎改修工事も終わり、学校施設のリニューアルが完了しました。

外観だけではなく、教育の中身も大きく変化する年となります。昨年度から新学習指導要領が完全実施となり、高学年の英語の教科化やGIGAスクール構想等、新しい教育がスタートしています。厳しい状況の中ではありますが、これまでの本校の伝統を大切にしながら、新たな取組も積極的に進めてまいります。

令和3年度は、全校生1033人、32学級でのスタートとなります。国の施策に合わせ、1～2年生は35人学級、3～6年生は40人学級となるため、新2年生は、6学級から5学級へ、新3年生は、5学級から4学級へと1学級ずつ減りますが、学習支援を担当する教員を配置し、学習や生活面でのフォローアップに努めます。4月1日の職員会議で、昨年に引き続き、次のような教育目標を決定し、具体的な教育活動の計画・準備が始まりました。



令和3年度 教育目標

「すがた」



①すんでする子

②んばりぬく子

③すけあう子

昨年度は、「元気・笑顔・仲間」を合言葉に「気持ちの良いあいさつ・返事」や「もくもく清掃」、「落ち着いた行動」等について、子供たちに呼びかけてきました。多くの子供たちがすんでするで挨拶を行い、掃除も大変丁寧にしています。また、学校生活における様々な活動において意欲的に取り組む姿も見られました。

今年度も、**学校目標「すがた」**を実現するために、元気いっぱい、笑顔いっぱい、やさしさいっぱい学校生活が送れるよう、全職員一丸となって日々の教育活動をすすめてまいります。

校舎改修工事が完了し、念願の運動場が完成しました。これまで4年間にわたり、大変狭いスペースでの運動となっておりますが、今年度からは、運動場やアリーナをフルに活用し、子供たちの体力アップにも積極的に取り組む予定です。休み時間の運動場・アリーナの開放も引き続き行います。

保護者の皆様・地域の皆様におかれましては、今年度も、御影北小学校の教育活動に対し、より一層のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

校長 長谷川 秀治